

「ヒト胎盤におけるアポトーシス関連蛋白等の発現の解析」に関する研究

1. 研究の対象

1990 年 1 月から 2015 年 12 月までの間に当院で分娩された方。

2. 研究目的・方法

病理検体として提出された胎盤の一部を用いて、特殊な染色方法でアポトーシス関連蛋白等の有無を評価します。さらにその発現具合と患者さんの病態を比較し、産科合併症と関連があるかを解析します。本研究は、今後、研究のために患者さんから検体を採取したり投薬をしたりすることではなく、提出されている胎盤の病理検体と、これまでの外来及び入院治療での診療録情報（カルテ）や手術時の情報を用いる後方視的研究です。研究期間は平成 33 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、手術記録、分娩記録、カルテ番号 等

試料：胎盤組織

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医科大学校 産科婦人科学講座

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話：04-2995-1511（内線 2363）

FAX：04-2996-5213

研究責任者：講師 宮本守員